

定期作況報告

平成20年5月
(5月20日現在)

北海道立北見農業試験場

1. 気象経過

1) 前年9月以降の経過

9月：上旬の最高気温は平年よりやや低く、最低気温は平年よりやや高く、平均気温は平年並であった。中旬の最高気温は平年並、最低気温は平年より高く、平均気温は平年よりやや高かった。下旬の最高気温は平年よりやや高く、最低気温は平年よりやや低く、平均気温は平年並であった。日平均気温の月平均は15.6℃で平年より0.6℃高かった。降水量は上旬は平年より極めて多く、中旬は平年よりやや少なく、下旬は平年より少なかった(月合計156.0mmで平年の122%)。日照時間は上旬・中旬とも平年よりやや少なく、下旬は平年並であった(月合計116.7時間で平年の83%)。

10月：上旬の最高気温は平年より高く、最低気温は平年並、平均気温は平年よりやや高かった。中旬の最高気温は平年より極めて低く、最低気温は平年よりやや低く、平均気温は平年より低かった。下旬の最高気温は平年並、最低気温は平年よりやや高く、平均気温は平年並であった。日平均気温の月平均は8.3℃で平年より0.3℃低かった。降水量は上旬は平年より少なく、中旬・下旬は平年並であった(月合計48.0mmで平年の60%)。日照時間は上旬は平年より多く、中旬は平年よりやや少なく、下旬は平年並であった(月合計169.1時間で平年の105%)。

11月：上旬の最高気温・最低気温・平均気温とも平年よりやや低かった。中旬の最高気温・最低気温・平均気温とも平年並であった。下旬の最高気温・最低気温・平均気温とも平年より低かった。日平均気温の月平均は0.5℃で平年より0.9℃低かった。降水量は上旬は平年並、中旬は平年より多く、下旬は平年より少なかった(月合計35.0mmで平年の72%)。日照時間は上旬・下旬は平年並、中旬は平年よりやや少なかった(月合計133.5時間で平年の98%)。

2) 根雪期間中の経過

12月：上旬の最高気温・平均気温は平年並、最低気温は平年よりやや高かった。中旬は最高気温・最低気温・平均気温とも平年よりやや高かった。下旬の最高気温は平年よりやや高く、最低気温、平均気温は平年より高かった。日平均気温の月平均は-6.4℃で平年より0.9℃高かった。降水量は上旬・中旬は平年より少なく、下旬は平年並であった(月合計25.0mmで平年の50%)。日照時間は上旬・中旬は平年並、下旬は平年よりやや少なかった(月合計110.9時間で平年の82%)。

1月：上旬の最高気温・最低気温は平年並、平均気温は平年よりやや低かった。中旬の最高気温は平年より低く、最低気温、平均気温は平年より極めて低かった。下旬の最高気温・平均気温は平年よりやや低く、最低気温は平年並であった。日平均気温の月平均は-11.3℃で平年より1.6℃低かった。降水量は上旬・中旬は平年より少なく、下旬は平年よりやや少なかった(月合計16.5mmで平年の30%)。日照時間は上旬は平年よりやや多く、中旬は平年より多く、下旬は平年並であった(月合計156.8時間で平年の124%)。

2月：上旬の最高気温・最低気温は平年より低く、平均気温は平年より極めて低かった。中旬の最高気温は平年より高く、最低気温・平均気温は平年より極めて高かった。下旬の最高気温は平年より低く、最低気温は平年並、平均気温は平年よりやや低かった。日平均気温の月平均は-9.1℃で平年より0.2℃高かった。降水量は上旬・中旬は平年より少なく、下旬は平年より極めて多かった(月合計

27.5mmで平年の95%)。日照時間は上旬は平年より多く、中旬は平年よりやや多く、下旬は平年よりやや少なかった(月合計163.8時間で平年の113%)。

3月：上旬・中旬とも最高気温・最低気温・平均気温はともに平年より極めて高かった。下旬の最高気温・平均気温はともに平年よりやや高く、最低気温は平年より極めて高かった。日平均気温の月平均は-1.2℃で平年より2.6℃高かった。降水量は上旬は平年より少なく、中旬は平年より多く、下旬は平年より少なかった(月合計31.0mmで平年の72%。ただし、3月31日は欠測)。日照時間は上旬・中旬は平年並、下旬は平年よりやや少なかった(月合計160.9時間で平年の95%。ただし、3月31日は欠測)。

3) 融雪期以降の経過

4月：上旬の最高気温・最低気温・平均気温はともに平年より高かった。中旬の最高気温は平年より高く、最低気温は平年並み、平均気温は平年よりやや高かった。下旬の最高気温は平年より極めて高く、最低気温は平年よりやや高く、平均気温は平年より高かった。日平均気温の月平均は5.9℃で平年より1.7℃高かった。降水量は上旬は平年より極めて多く、中旬・下旬は平年より少なかった(月合計41.0mmで平年の77%)。日照時間は上旬は平年並、中旬は平年より多く、下旬は平年よりやや少なかった(月合計166.9時間で平年の102%)

5月：上旬の最高気温は平年より極めて高く、最低気温・平均気温は平年より高かった。中旬の最高気温は極めて低く、最低気温・平均気温は平年より低かった。降水量は上旬は平年より少なく、中旬は平年より極めて多かった。日照時間は上旬は平年よりやや少なく、中旬は平年並であった。

なお、根雪始は平年より15日遅い12月14日、融雪期は平年より26日早い3月16日で、根雪期間は平年より41日間短い94日間であった。耕鋤始は平年より3日早い4月22日であった。

注) 降水量、日照時間についての平年値との比較表現は、平年比±20%を平年並み、±20~40%を平年よりやや多い(少ない)、±40~100%を平年より多い(少ない)、+100%以上を平年より極めて多い、とした(2005年10月表現方法を改正)。

4) 季節表

項目 年次	初霜 月・日	降雪始 月・日	根雪始 月・日	融雪期 月・日	根雪期間 日数	耕鋤始 月・日	降雪終 月・日	晩霜 月・日
本年	平成19年 10.13	11.9	12.14	平成20年 3.16	94	4.22	5.12	5.13
平年	10.10	10.30	11.29	4.12	135	4.25	4.28	5.13
比較	3	9	15	△ 26	△ 41	△ 3	14	0

注) 観測は北見農試(訓子府町弥生)で行い、平年値は前10か年の平均値である。

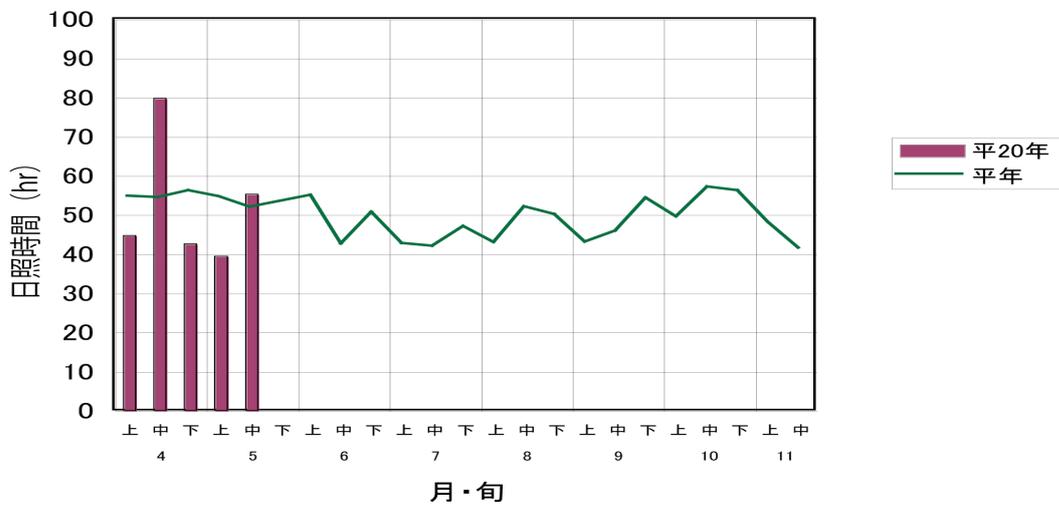
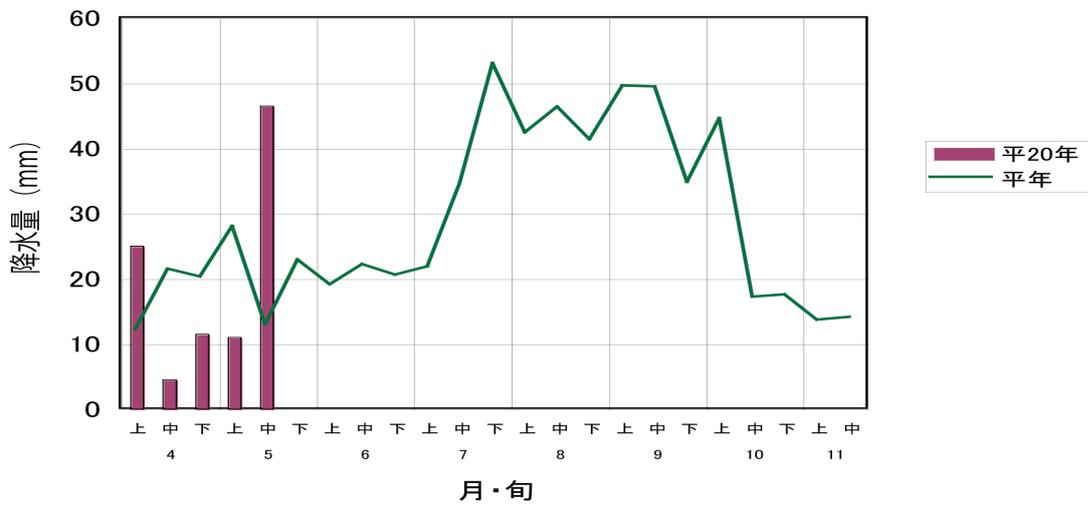
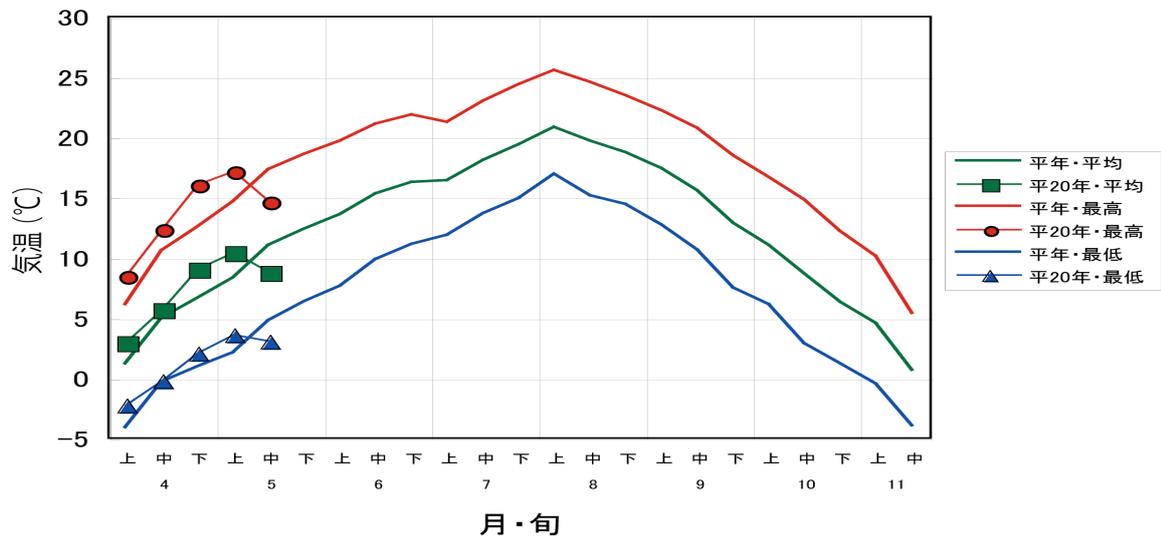
5) 気象表

月・旬	平均気温(°C)			最高気温(°C)			最低気温(°C)			降水量(mm)			日照時間(hr)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
9 上	17.4	17.3	0.1	21.6	22.3	-0.7	13.9	12.5	1.4	97.5	40.7	56.9	28.6	45.4	△ 16.8
9 中	16.4	15.1	1.3	20.5	20.4	0.1	12.5	10.1	2.4	37.0	50.4	△ 13.4	29.0	45.4	△ 16.4
9 下	13.0	12.7	0.3	19.4	18.0	1.4	6.6	7.6	-1.0	21.5	36.9	△ 15.4	59.1	49.7	9.4
10 上	11.8	10.9	0.9	18.4	16.4	2.0	6.4	5.9	0.5	11.5	46.4	△ 34.9	68.8	47.2	21.6
10 中	6.7	8.7	-2.0	12.3	14.9	-2.6	1.9	2.7	-0.8	18.5	16.5	2.1	44.4	56.6	△ 12.2
10 下	6.6	6.1	0.5	12.3	12.1	0.2	1.5	0.9	0.6	18.0	16.5	1.5	55.9	56.6	△ 0.7
11 上	3.1	4.5	-1.4	9.5	10.1	-0.6	-1.7	-0.6	-1.1	11.0	12.7	△ 1.7	54.6	47.5	7.1
11 中	1.0	0.8	0.2	5.3	5.7	-0.4	-3.4	-3.7	0.3	22.0	15.1	6.9	29.4	42.0	△ 12.6
11 下	-3.1	-1.1	-2.0	2.5	4.1	-1.6	-8.2	-5.9	-2.3	2.0	21.1	△ 19.1	51.3	46.7	4.6
12 上	-5.8	-6.0	0.2	-1.1	-0.6	-0.5	-10.4	-11.5	1.1	1.5	19.2	△ 17.7	35.3	42.1	△ 6.8
12 中	-6.2	-6.9	0.7	-0.6	-1.4	0.8	-10.9	-12.3	1.4	8.0	16.6	△ 8.6	36.1	42.8	△ 6.7
12 下	-7.2	-8.9	1.7	-1.4	-2.9	1.5	-12.2	-14.6	2.4	15.5	14.4	1.2	39.5	50.3	△ 10.8
1 上	-9.5	-8.9	-0.6	-2.9	-2.9	0.0	-14.9	-15.0	0.1	2.0	17.2	△ 15.2	49.8	40.0	9.8
1 中	-13.1	-9.8	-3.3	-6.0	-4.3	-1.7	-18.9	-15.4	-3.5	0.0	16.8	△ 16.8	57.2	36.5	20.7
1 下	-11.1	-10.4	-0.7	-5.3	-4.6	-0.7	-16.4	-16.5	0.1	14.5	20.8	△ 6.3	45.4	49.5	△ 4.1
2 上	-12.3	-9.5	-2.8	-5.2	-3.5	-1.7	-18.1	-16.0	-2.1	2.0	5.1	△ 3.1	70.9	49.0	21.9
2 中	-6.1	-10.1	4.0	-1.8	-3.8	2.0	-11.1	-16.8	5.7	6.5	15.5	△ 9.0	55.7	45.0	10.7
2 下	-8.9	-8.2	-0.7	-3.4	-1.7	-1.7	-15.6	-15.1	-0.5	19.0	8.3	10.8	37.2	51.3	△ 14.1
3 上	-4.2	-6.9	2.7	1.7	-1.2	2.9	-10.9	-13.4	2.5	5.0	14.9	△ 9.9	57.8	51.8	6.0
3 中	0.6	-3.6	4.2	5.9	1.5	4.4	-4.0	-9.9	5.9	17.5	11.8	5.7	50.4	52.1	△ 1.7
3 下	-0.2	-1.0	0.8	4.9	3.9	1.0	-4.0	-6.5	2.5	8.5	16.4	△ 7.9	52.7	66.0	△ 13.3
4 上	2.9	1.2	1.7	8.5	6.1	2.4	-2.3	-4.2	1.9	25.0	12.0	13.0	44.7	54.4	△ 9.7
4 中	5.7	4.9	0.8	12.3	10.5	1.8	-0.2	-0.4	0.2	4.5	21.3	△ 16.8	79.7	54.0	25.7
4 下	9.0	6.6	2.4	16.0	12.5	3.5	2.1	0.9	1.2	11.5	20.1	△ 8.6	42.5	55.9	△ 13.4
5 上	10.4	8.3	2.1	17.2	14.6	2.6	3.6	2.0	1.6	11.0	27.9	△ 16.9	39.4	54.3	△ 14.9
5 中	8.8	11.0	-2.2	14.6	17.3	-2.7	3.1	4.7	-1.6	46.5	12.7	33.8	55.2	51.6	3.6

注) 観測値は置戸町境野のアメダスによる。平年値は前10か年の平均値である。

日最高気温、日最低気温は、アメダスの毎正時観測値（1時から24時までの24個）から算出したものである。一方、気象庁発表の値は平成15年1月1日の値から10分ごとの観測値（0時10分から24時までの144個）による新たな算出方法に変更されており、ここに記載した値とは一致しない。10分値を用いた日最高気温は毎正時の観測値を用いたものより平均して0.3℃高く、日最低気温は0.2℃低くなる傾向がある。詳細は気象庁ホームページ（http://www.data.kishou.go.jp/rank_ch_info.htm）参照。

6) 気象経過のグラフ



2. 当場の作況

注) 本作況報告は北海道立北見農業試験場の平年値に対する生育良否に基づいたものであり、網走支庁管内全体を代表するものではありません。

1) 秋まき小麦 作況：やや良

事由：播種期および出芽期は平年並であった。平成19年9月25日に降雹があり出芽直後の鞘葉が2割程度折損したが、その後生育に影響はなかった。出芽期以降、気温は概ね平年並に推移し、越冬前の草丈および茎数は平年をやや下回ったが、主茎葉数は5.6枚、茎数は1,500本/m²弱で、越冬態勢としては十分な生育を確保した。根雪始は12月14日で平年より15日遅く、融雪期は平年より26日早い3月16日となり、根雪期間は平年より41日短い94日間であった。調査圃場は積雪が少なく、雪腐病の発生は皆無であった。融雪後、5月上旬まで高温が続いたことから、生育は順調であり、草丈は平年よりやや高かった。茎数は平年より多かったが、5月中旬は低温で推移したため、分けつの無効化が進んでいないものと考えられる。

以上のことから目下の作況は「やや良」である。

調査項目	ホクシン		
	本年	平年	比較
播種期 (平成19年月.日)	9.18	9.18	0
出芽期 (平成19年月.日)	9.25	9.25	0
草丈(cm) (平成19年11月20日)	17.0	19.7	△ 2.7
草丈(cm) (平成20年5月20日)	41.3	39.4	1.9
茎数(本/m ²) (平成20年11月20日)	1471	1690	△ 219
茎数(本/m ²) (平成20年5月20日)	1643	1260	383

注) 平年値は前7カ年中、平成14年(最凶)、15年(最豊)を除く5カ年の平均。

2) 春まき小麦

作 況：平年並

事 由：融雪期は平年より早かったものの、土壌凍結や4月上旬の降雨により、播種期は平年並みの4月21日となった。播種後は気温が平年より高く推移し、出芽期は5月3日となり平年より早かった。その後、5月中旬の気温が低く、寡照傾向となったため、生育が遅れ、草丈はほぼ平年並みであるが、茎数は平年をやや下回っている。

以上のことから目下の作況は「平年並」である。

調査項目	ハルユタカ			春よ恋		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	4.21	4.20	1	4.21	4.21	0
出芽期 (月.日)	5.3	5.4	△ 1	5.3	5.6	△ 3
草丈(cm) (5月20日)	15.7	17.5	△ 1.8	15.6	16.0	△ 0.4
茎数(本/㎡) (5月20日)	333	465	△ 132	334	400	△ 66

注) 「ハルユタカ」の平年値は過去7か年の内、平成15年(最凶年)、平成18年(最豊年)を除く5か年平均。「春よ恋」の平年値は過去7か年の内、平成14年(最凶年)、平成18年(最豊年)を除く5か年平均。

3) てんさい

作 況：やや不良

事 由：移植栽培の播種は平年より2～3日早い3月21日に行い、育苗中の生育は順調であった。移植は平年並の5月9日に行ったが、5月10～12日の低温と霜害により、本葉が1～2枚枯死した個体が散見される。直播「モノホマレ」は霜害を回避できたため、出芽はほぼ平年並である。

以上のことから目下の作況は「やや不良」である。

調査項目	移植						直播		
	モノホマレ			アーベント			モノホマレ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	3.21	3.24	△ 3	3.21	3.23	△ 2	5.9	5.9	0
移植期 (月.日)	5.9	5.8	1	5.9	5.9	0		—	
出芽期 (月.日)		—			—		5.20	5.19	1

注) 平年値は前7か年中、移植「モノホマレ」は平成15年(最凶)及び17年(最豊)、移植「アーベント」は平成14年(最凶)及び16年(最豊)、直播「モノホマレ」は平成14年(最凶)及び16年(最豊)をそれぞれ除く5か年の平均。

4) 牧 草 (チモシー)

作 況：やや良

事 由：融雪期は3月16日と平年より26日早かったものの、萌芽期は4月17日と平年と同日であり、また冬損程度は平年並であった。融雪後は5月上旬まで気温が高く推移し、5月18日現在の被度は100%、草丈は平年より8cm高かった。

以上のことから、目下の作況は「やや良」である。

調査項目	ノサップ		
	本年	平年	比較
萌芽期 (月.日)	4.17	4.17	0
冬損程度	1.3	1.4	△ 0.1
被度 (%) (5月18日)	100	100	0
草丈(cm) (5月18日)	46	38	8

注) 平年値は前6か年のうち平成19年(最凶年)を除く5か年の平均値(耕種概要・調査項目が大幅に変更されたため)。

冬損程度は1:無または微～9:甚。

5) たまねぎ

作 況：平年並

事 由：播種は早生種「改良オホーツク1号」では平年より6日早い2月29日、晩生種「スーパー北もみじ」では平年より4日早い3月6日に行った。播種後は高温に推移し、出芽期は「改良オホーツク1号」では平年より5日早い3月13日、「スーパー北もみじ」では平年より2日早い3月22日であった。育苗期間中は高温に推移し、苗の生育は概ね順調であった。移植は「改良オホーツク1号」では平年より6日早い5月2日、「スーパー北もみじ」では平年並の5月12日に行った。移植時の苗質は「改良オホーツク1号」、「スーパー北もみじ」ともほぼ平年並である。

以上のことから目下の作況は「平年並」である。

調査項目	改良オホーツク1号			スーパー北もみじ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	2.29	3.6	△ 6	3.6	3.10	△ 4
出芽期 (月.日)	3.13	3.18	△ 5	3.22	3.24	△ 2
移植期 (月.日)	5.2	5.8	△ 6	5.12	5.12	0
草丈(cm) (移植時)	25.3	25.2	0.1	31.6	23.1	8.5
生葉数(枚) (移植時)	3.0	3.1	△ 0.1	3.6	3.1	0.5
葉鞘径(mm) (移植時)	4.0	4.2	△ 0.2	4.4	4.0	0.4

注) 平成15年に圃場を変更したため、平年値は平成15年から平成19年までの5カ年の平均。